

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練（要素訓練）の事前説明について

2. 日時：令和4年11月28日 13:30～14:40

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村専門官、反町専門職、宮田専門職

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループマネージャー 他9名

（本店5名、福島第一原子力発電所3名、福島第二原子力発電所2名）

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社（以下「東電HD」という。）から、令和4年12月9日に予定されている同社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練（要素訓練）の計画概要について、以下の説明があった。（資料1及び資料2）

- ・緊急時対策所及び現場が連動
- ・福島第一原子力発電所の訓練テーマは、高線量下での火災対応
- ・福島第二原子力発電所の訓練テーマは、a. 消防車を用いた注水、  
b. 電源車による電源復旧、c. R/B 6FLにおける消火栓ホース展張
- ・他の原子力事業者による評価を受入れ

原子力規制庁から、実施体制や模擬の範囲、判断基準を具体化するよう伝えた。

東電HDから、本日の面談を踏まえて対応するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 福島第一 2022年度緊急時演習評価指標7（実動訓練）概要  
（2022年11月28日 東京電力ホールディングス（株））

資料2 福島第二 2022年度緊急時演習評価指標7（実動訓練）概要  
（2022年11月28日 東京電力ホールディングス（株））